



ボランティア部門
《大学等》

農林水産大臣賞

食育プログラム開発チーム 食育戦隊ゴハンジャー 〈山口県立大学〉

(山口県) 活動期間 10年

地域の子供たちの心に届く食育プログラム“食育戦隊ゴハンジャー”の取組

ゴハンジャーによる食育活動

平成18年度から三色食品群をイメージしたキャラクター「ゴハンジャー」や五感を用いて実際に体験できるように工夫したオリジナル教材を用いて、学校やスーパーマーケット等、子供たちの生活の場へ出向き、楽しみながら食について学べる食育活動（年6回、のべ950名参加）を実施し、食への興味・関心を高めています。



食育戦隊ゴハンジャー

効果的な情報発信

参加者の年齢や活動目的に応じて効果的な教材を作成し、絵本やワークブックはプログラム参加者以外にも理解できる内容とし、無償配布を行っています。

チームの食育活動は、毎年度の活動報告書及び大学ホームページにて情報発信をしています。



作成した教材の一例と活動の様子

連携したプログラムと効果の分析

連携しているスーパーマーケットでは、買い物や調理体験だけでなく、生産者から届いた食材の袋詰めやレジ打ち等、食べ物が消費者の手に渡るまでの工程を体験できる、施設の強みを活かしたプログラムを実施しています。栄養学科の教員および学生メンバー約70人がお互い協力し合い、保護者アンケートの他、活動中の子供たちの発言の記録結果等をメンバーで分析、共有し継続的な食育につながるよう工夫しています。



スーパーマーケット（コープやまぐち）での取組



チーム発足から多くのメンバーがこの活動に関わり、先輩から後輩へ引き継がれてきたものを評価していただき、大変うれしく思います。これからも食育戦隊ゴハンジャーの活動が地域の皆様に愛されるように、より一層努力してまいります。

山口県立大学 看護栄養学部栄養学科
准教授 加藤 元士